

新型コロナウイルス感染防止対策

感染防止対策の適用対象

2021 年度神戸学院大学大学祭中央実行委員会、運営スタッフ、出演者及び来場者

主な感染防止対策

第 54 回 神戸学院大学大学祭 135FESTIVAL では、以下の感染防止対策を徹底して行い、安心安全なイベント運営を心がけています。

- ① 不織布マスクの着用、義務化
- ② 入場時に検温を実施、シールによる判別を徹底
- ③ 会場内に消毒の設置、消毒の呼びかけ

ご協力をお願いします

マスク着用



検温



手指消毒



大学祭・入場時の感染防止対策

- (1) 入場口は、ポートアイランド第1キャンパスは中央エントランス、有瀬キャンパスは北門バス停前に限定し、入場者の導線管理を行う。
- (2) 車で来場の場合は、駐車場から会場への導線を確保し、検温及びアルコール消毒を実施するブースを設置する。
- (3) 入場口では来場者に非接触型検温器で検温を行う。37.5度以上の熱が認められなかった場合、胸元にシールを着用し、「検温済、発熱なし」であることが分かりやすいようにする。着用していない来場者を見かけた場合は、実行委員がその場で検温を行い、37.5度以上の熱がある場合は、大学祭中央実行委員会幹部から帰宅いただくよう、お伝えする。
- (4) 非接触型検温器で発熱が判明した場合、接触型体温計で腋窩にて検温を行う。発熱が認められなかった場合、シールを着用し、「検温済、発熱なし」であることが分かりやすいようにする。37.5度以上の発熱がある場合は、大学祭中央実行委員会幹部から帰宅いただくよう、お伝えする。
- (5) 不織布マスクを着用しているか確認する。着用していない場合は、配布の上、着用をお願いする。
- (6) アルコール消毒液にて手指の消毒をお願いする。

教室を利用する企画における感染防止対策

- (1) 使用教室の定員は使用上限人数の1/2とし、教室に滞在している出展者と来場者の合計人数が定員を上回らないよう、出展者が管理する。また、模展局展示部の実行委員は適宜巡回を行い確認する。
- (2) 出展者と来場者が対面に対話する場合、間にパーテーションを設置する。
- (3) パーテーションは出店者側負担とし、本学で使用されているパーテーションと同様の大きさを、必要枚数分用意することとする。

- (4) 物品を使用する場合は、使用者が変わるごとにアルコール消毒液にて消毒する。
- (5) 1 時間に 1 回以上、15 分程度の換気を行う「換気タイム」を設ける。
- (6) 教室へ入室する際は、アルコール消毒液で手指消毒を行う。

有瀬キャンパス 9 号館メモリアルホール使用時の対策

来場にあたって

以下の事項に該当する来場者は来場を認めない。

- ① 体調のすぐれない者
- ② 入場時の検温時に 37.5 度以上の熱がある者
- ③ 発熱、咳、全身痛、倦怠感等風邪症状が少しでもみられる者
- ④ 咳、くしゃみ、鼻水などにより、周りの来場者に不安を与える恐れのある者
- ⑤ また薬の服用により、上記症状を一時的におさえている者
- ⑥ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要な国、地域等への渡航ならびに当該在住者との濃厚接触がある者
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある者
- ⑧ 同居するご家族、ご友人、勤務先・学校等に、新型コロナウイルス感染症に現在感染されている方がいる者

入場時の感染防止対策

- ① 入場口での混雑・密集を避けるため、分散入場を実施する。入場時は列毎に間隔を空けて整列後、入場規制を実施する。
- ② 入場前に厚生労働省が推奨する、新型コロナウイルス接触確認アプリ（以下 COCOA）を来場者の任意でダウンロードしていただく。
- ③ COCOA のダウンロードは、予め当委員会の SNS や HP などを利用して事前にダウンロードしていただくよう協力依頼を促す。
- ④ 兵庫県新型コロナウイルス追跡システムについての QR コードを掲示し、来場者の任意で登録をしていただく。
- ⑤ 入場列には係員を配置し、ソーシャルディスタンス（1～2m）を確保した列形成を行う。
- ⑥ 必ずマスク着用の上での入場を依頼する。また、会場内ではマスクを外さないように案内する。
- ⑦ 入場口の係員はマスクおよびフェイスシールド、手袋を着用し対応。

会場内・鑑賞中の来場者へ

- ① ソーシャルディスタンスの確保や咳エチケットにご留意いただき、座席間の不要な移動や通路での滞留は控える。
- ② 来場者同士での会話を控える。
- ③ 会場内での飲食を禁止とする。
- ④ 起立した状態での鑑賞を禁止とする。
- ⑤ 公演中の声援を禁止とする。
- ⑥ その他、入場が認められ実行委員や教職員に指摘された来場者、係員の指示に従わない来場者は退場とする。帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うことにする。なお、その場合のチケット代の払い戻しには応じない。

退場時の感染防止対策

- ① 出口または会場周辺の混雑・密集を避けるため、規制して退場を誘導する。公演終了後は実行委員や係員の案内があるまで着席のまま待機させる
- ② 退場後は、会場周辺に滞留することのないよう速やかな帰宅を促す。

その他の感染防止対策

- ① 会場では企画局所属の実行委員が開演中も常時空気の入れ替えを行う。
- ② 公演開始前に企画局所属の実行委員が座席の消毒を行う。
- ③ 手すり、ドアノブ、照明スイッチ等、感染リスクの高い箇所を中心に、開場前、開演後、終演前に企画局所属の実行委員が会場内の巡回消毒を行う。
- ④ 会場周辺での出待ち・入待ちは固く禁止する。会場周辺は実行委員や係員にて見回りを行う。
- ⑤ 万が一、会場内で新型コロナウイルスの陽性者が確認された場合など、保健所等の公的機関から個人情報開示要請があった際には、断りなく来場者情報を提供する場合があることを事前に伝える。

メインステージの感染防止対策

ステージ観覧での感染防止対策

- ① 飛沫感染防止のため、ステージ前 5mは立ち入り禁止区域とする。

- ② 企画局所属の実行委員がステージ前地面にソーシャルディスタンスを保つ立ち位置を示し、必ず指定された位置で見ってもらう。
- ③ 大声や奇声を発する行為は禁止とし、注意してもやめない場合は退場とする。なお、帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うこととする。

屋外の感染防止対策

- (1) 実行委員、出演者および来場者の飲食時以外のマスク着用を徹底する。
- (2) 通路は一方通行とし、来場者同士が密にならないようにする。
- (3) 事務局所属の実行委員が感染防止対策に関する掲示を行う。
- (4) 事務局所属の実行委員が新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード協力を促す掲示を行う。
- (5) 事務局所属の実行委員が兵庫県新型コロナ追跡システムについて登録協力を促す掲示を行う。

飲食時に関する感染防止対策

- (1) 大学祭としての飲食提供を行わない。
- (2) 学内飲食は原則禁止を呼びかける実行委員または係員を各所に配置する。注意してもやめない場合は退場とする。なお、帰宅指示は大学祭中央実行委員会幹部が行うこととする。

来場者参加型企画の感染防止対策

- (1) 当該企画主催者または主催団体が用意する非接触型体温計で参加者の検温を行う。発熱が判明した場合、接触型体温計で腋窩にて検温を行い、37.5度以上の熱があった場合は企画に参加させず、大学祭中央実行委員会幹部から帰宅いただくよう、お伝えする。
- (2) 37.0度以上の熱の有無は、主催者または主催団体における担当者（前もって責任者を含む担当者の氏名を提出させる）が責任をもって判断することとする。
- (3) マスクの着用を義務付ける。
- (4) 参加前に、アルコール消毒液で手指消毒を行う。
- (5) 企画において参加者が使用した物品や道具は、使用者が変わる度に実行委員または係員が、アルコール消毒液で消毒を行う。
- (6) 参加者が混雑する前に企画局所属の実行委員が人数規制をかける。
- (7) 企画局所属の実行委員が人と人との距離を十分に保ち、接触を防ぐ。